

2023年6月16日  
SCSK株式会社

---

## マネー・ローンダリング等対策高度化推進に向けた準備会社設立について

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、金融機関等を対象にしたマネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策(Anti-Money Laundering、以下 AML)事業について、ますます巧妙化が進む犯罪組織の手口に迅速に対応すべく、同事業を専門分社化し、さらなる専門知見の蓄積と高度化されたサービス提供を目指すべく、準備に向けた新会社を設立いたしました。今後は、為替取引分析業の登録・認可などを前提に2023年度中の事業開始に向けて準備を進めていきます。

### 1. 背景・目的

金融のデジタル化の進展や犯罪手口の巧妙化などを踏まえ、G7を含む37の国・地域及び2地域機関が加盟する金融活動作業部会(FATF)において策定されるマネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融対策の国際基準(FATF 勧告)では、一層高い水準での対応が求められ、金融機関におけるAMLの実効性向上が喫緊の課題となっています。

2019年に実施された第4次対日相互審査においても、日本の強化すべき課題の一つとして、AMLの中核業務である「取引モニタリング及び取引フィルタリング」の実効性向上(誤検知削減)が指摘されています。

このような状況の中、AMLの共同化による高度化・効率化を図る上で、取引モニタリング及び取引フィルタリング業務の質を確保することを目的に、2022年6月3日に成立した「安定的かつ効率的な資金決済制度の構築を図るための資金決済に関する法律等の一部を改正する法律」(2023年6月1日施行、以下改正資金決済法)により、『為替取引分析業』が創設されました。

SCSKは、2004年からBank Savior®シリーズ製品を中心としたAMLソリューションを提供しており、2023年6月現在、銀行、資金移動業、カード、証券、保険などさまざまな業種で80社を超えるお客様にご利用いただいています。長年にわたり培ってきた金融犯罪対策業務の知見と経験をもとに、ますます巧妙化が進む犯罪組織の手口に対応し、専門特化した組織においてさらなる知見の蓄積と高度なサービスを提供していくことを目的に、今般の改正資金決済法の施行に併せて専門化に向けた準備会社を設立しました。

新会社では、これまでの実績や経験を十分に活かし、為替取引分析業者として専門特化したAMLのリーディングカンパニーとして金融業界などへAML高度化・実効性向上に貢献すべく活動を行っていきます。

なお、SCSKは金融庁から「マネー・ローンダリング等対策高度化推進事業」に係る補助事業者として選定されており、AML共同システムの高度化に向けた取り組みを推進しています。

## 2. 準備会社概要

商号	SCSK AML 対策事業準備株式会社
設立日	2023年6月15日
所在地	東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
資本金	100百万円
株主構成	SCSK株式会社 100%
取締役	増田 秀穂

### SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」に資するものです。

- －金融犯罪の未然防止
- －信頼できる金融サービスの実現

・SCSKグループ、経営理念の実践となる7つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

### 本件に関するお問い合わせ先

【準備会社に関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

金融事業グループ

金融ソリューション事業本部

金融ソリューション第二部 赤坂

E-mail: [finance@scsk.jp](mailto:finance@scsk.jp)

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。